感想が終ると係を選んで、めんめ新しい委員を拍手で之らび致しました
右を書かう、

議長　清水六三郎
書記　金子武治
情報　福田、岡田、原田、大友、湯本、金、小林　清水、大橋、笠間、山崎、黒須、鈴木(仙)
訪問

警備隊　山上、野村、谷畑、桐谷、新井
田部井、上原、鈴木(福)、太田、河村
豊田　沢桐　箱森、斉藤　井口
熊谷、網田
上野、宇髙、中頭、岡山
野田　鳥羽
小林　横田、大橋、長谷川

會議係
出政
出版

◎裏切者

裏切者よ、必然的に受ける罪のいかに恐しいかを知れ、今朝九時頃の事だ平版の二號三號機を景気付けに空廻しさせて居る内に突然けたゝましい泣き叫ぶ声と共に二號機はピッタリ止る、裏切者は一斉に驚き、かけつけて見ればそこには不熟練工の臨時工の一人が惨れな右手を巻き込まれて決心して居るのを見出した、と会得と言ってよい位に、古川と称する男が全版のジンク板をいかける、ほかみにか、取落して足の親指をパクくにしたときはぎ出した、裏切者は驚き、ふためき、二名の負傷者を運び出さんとしたが、社員がそれ以上に驚き顔色を失ひ今二人位の負傷者が何んだお前達は一歩でも外へ出ると警備国の彼等の為に命をうばはれるぞ、又負傷したとて命には別條なからう、其の内に送者がくるだらう、落ちつけと……。これが會社に忠実を装ひ我等を足蹴にして行った裏切者の憂りなる言葉であり態度であるとは……。

兄弟ガンバレ勝利はすぐだぞ

——八月八日午前——

別記(三)　はがき

去る一日以来再三御出社の件につき貴意を煩して居りますが今以て御出勤のないのは貴憾であります、それには勿論込入った事情がお有りの事と御察し致しますが、當社としては今後の人員配備の都合もありますので此の際是非御決心の程伺って置きたいと存じます、就ては本信御覧次第御面倒でも何等かの御便宜の方法で御意向御洩し下されば幸甚であります、御返事に就いては會社は申すまでもなく絶対秘密を守ります

九月七日

大江印刷株式會社

別記(四)　はがき

拝啓九月五日付を以て御出社の件に付御意向御洩し下さる様貴意相伺候處未だ何等の御回答に接せず又御出勤も無之本件に付ては既に充分御考慮相成候ものと存じ候に付き明後九日(月曜日)より御出勤の節は當社は作遺憾任意御退社被成候ものと見做し可然處理可仕候間豫め左様御承知置き被下度為念再應貴意を得度右御[illegible]上候　敬具

昭和四年九月[illegible]

[illegible]印刷株式會社